

見積参考資料

工事名 R7三林 地すべり(R6補正) 三好市 日浦上 山腹工事(担い手確保型)

◇経費情報

工種区分	治山・地すべり防止工事
単価地区	三好2
単価使用年月	令和7年1月
施工地域区分	山間僻地及び離島
前金支出割合	35%を超え 40%以下の場合
契約保証	金銭的保証を必要とする場合
現場環境改善費	計上しない
担い手確保モデル工事に係る経費補正	4週8休以上

注意

「見積参考資料」は入札参加者の迅速で適正な工事費の見積りのための一資料であり、請負契約を拘束するものではない。

事業名	地すべり防止事業 日浦上地区
工事名	R 7 三林 地すべり (R 6 補正) 三好市日浦上 山腹工事 (担い手確保型)

項 目 名	内 容
事業主体名	西部県民局農林水産部 (三好) 森林土木
事業名	地すべり防止事業
地区名	日浦上地区
工事名	R 7 三林 地すべり (R 6 補正) 三好市日浦上 山腹工事 (担い手確保型)
施工場所	三好市山城町日浦上
工事番号	
工事区分	
積算区分	当初積算
地域区分	徳島県
地区区分	三好 2
工期	
積算体系年月	令和 7 年 1 月
単価期適用年月	令和 7 年 1 月一 A
歩掛期適用年番号	
電力会社名	

事業名	地すべり防止事業 日浦上地区
工事名	R7三林 地すべり(R6補正) 三好市日浦上 山腹工事(担い手確保型)

[illegible]

事業名	地すべり防止事業 日浦上地区
工事名	R 7 三林 地すべり (R 6 補正) 三好市日浦上 山腹工事 (担い手確保型)

項 目 名	内 容
工事名	
工事区分	
積算区分	
積算体系区分	【森林土木工事】
工種区分	治山・地すべり防止工事
工種体系区分	
工事工種体系年番号	
契約保証費	
前払金支出割合	35%を超え40%以下
電力区分	低圧・業者持・1年未満
通勤補正区分	補正なし
週休2日補正	4週8休以上
熱中症対策補正 (現場管理費)	0.00%
現場環境改善費の計上	しない
施工地域区分補正	山間僻地及び離島
3次元出来形管理補正 (共通仮設費)	補正なし
3次元出来形管理補正 (現場管理費)	補正なし
時間的制約補正区分	補正なし

事業名	地すべり防止事業 日浦上地区			
工事名	R 7 三林 地すべり (R 6 補正) 三好市日浦上 山腹工事 (担い手確保型)			

項 目 名	数 量	単 位	金 額	備 考
1 工事価格				
2 ・ 工事原価				
3 ・ ・ 直接工事費				
4 ・ ・ ・ 直接工事費(諸経費対象)	1.000	式		
5 ・ ・ 間接工事費				
6 ・ ・ ・ 共通仮設費				
7 ・ ・ ・ ・ 共通仮設費 (率計上)				
8 ・ ・ ・ ・ 運搬費	1.000	式		
9 ・ ・ ・ 現場管理費				
10 ・ ・ ・ ・ 現場管理費 (率計上)				
11 ・ 一般管理費等				
12 法定福利費概算額(工事価格の内数)				

事業名	地すべり防止事業 日浦上地区
工事名	R7三林 地すべり(R6補正) 三好市日浦上 山腹工事(担い手確保型)

[illegible]

事業名	地すべり防止事業 日浦上地区			
工事名	R 7 三林 地すべり (R 6 補正) 三好市日浦上 山腹工事 (担い手確保型)			

工 種 名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接工事費(諸経費対象)内訳				
直接工事費(諸経費対象)	1.000	式		
・地すべり防止	1.000	式		
・・治山土工	1.000	式		
・・・掘削工	1.000	式		
・・・残土処理工	1.000	式		
・・・法面整形工	1.000	式		
・・抑止工	1.000	式		
・・・アンカー工 B-16～17まで 1号 2本	1.000	式		
・・・アンカー工 CD-7～10まで 2号 8本	1.000	式		
・仮設工	1.000	式		
・・仮設工	1.000	式		
・・・運搬設備工	1.000	式		
・・・仮設工	1.000	式		

事業名	地すべり防止事業 日浦上地区		
工事名	R 7 三林 地すべり (R 6 補正) 三好市日浦上 山腹工事 (担い手確保型)		

[illegible]

事業名	地すべり防止事業 日浦上地区				
工事名	R 7 三林 地すべり (R 6 補正) 三好市日浦上 山腹工事 (担い手確保型)				

名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
直接工事費 (諸経費対象)					
・ 地すべり防止	1.000	式			
・ ・ 治山土工	1.000	式			
・ ・ ・ 掘削工	1.000	式			1 式当たり
SP 掘削 森林 土砂, 上記以外 (小規模), -, -, 標準以外	75.000	m3			単A S単 18号
合 計					
・ ・ ・ 残土処理工	1.000	式			1 式当たり
SP 積込 (ルーズ) 森林 土砂, 小規模 (標準以外)	72.000	m3			単A S単 19号
ケーブルクレーン資材運搬 1 t 以上 2 t 未満, 重量の大きい資材, , 土砂, 90m, 2段クレーンなし	72.000	m3			単A S単 7号
機械運搬 10 t 車, 粘性土・砂・砂質土・礫質土, 19.6km, バックホウ 山積0.8m3	72.000	m3			単A S単 10号
残土処分費 池田川崎西谷残土処理場	72.000	m3			単A S単 1号
合 計					
・ ・ ・ 法面整形工	1.000	式			1 式当たり
SP 法面整形 森林 切土部, -, 有り, 礫質土、砂及び砂質土、粘性土	54.000	m ²			単A S単 21号
合 計					

事業名	地すべり防止事業 日浦上地区				
工事名	R 7 三林 地すべり (R 6 補正) 三好市日浦上 山腹工事 (担い手確保型)				

名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
・ ・ 抑止工	1.000	式			
・ ・ ・ アンカー工 B-16～17まで 1号 2本	1.000	式			1 式当たり
削孔 (アンカー) 有り (スキッド型), 146mm, 硬質土	17.200	m			単A S単 22号
削孔 (アンカー) 有り (スキッド型), 146mm, 軟岩	16.700	m			単A S単 23号
削孔 (アンカー) 有り (スキッド型), 146mm, 硬岩	0.200	m			単A S単 24号
鋼材加工・組立・挿入・緊張・定着等 (アンカー) 二重防食, PC鋼線より線 (工場組立), $\sigma_s = 400 \leq f < 1300 \text{ kN}$, 有り	2.000	本			単A S単 25号
グラウト注入	1.800	m ³			単A S単 26号
アンカー工資材 B-16～17 設計荷重766.6kN/本 定着荷重400.0kN/本	1.000	式			単A T単 3号
合 計					
・ ・ ・ アンカー工 CD-7～10まで 2号 8本	1.000	式			1 式当たり
受圧板コンクリート	31.700	m ³			単A T単 4号
型枠工 一般型枠, 鉄筋・無筋構造物	62.100	m ²			単A S単 30号
硬質ポリ塩化ビニル管 薄肉管VU 径200 長4.0m	3.000	本			単A
モルタル吹付工 モルタル吹付工, 厚10cm, 100m ² 未満, 一, 吹付工	54.000	m ²			単A S単 2号
鉄筋工 鉄筋加工, 組立 SD345, D13	255.200	kg			単A T単 2号
鉄筋工 鉄筋加工, 組立 SD345, D16	507.200	kg			単A T単 1号
鉄筋工 鉄筋加工, 組立 SD345, D19	796.000	kg			単A T単 6号

事業名	地すべり防止事業 日浦上地区				
工事名	R 7 三林 地すべり (R 6 補正) 三好市日浦上 山腹工事 (担い手確保型)				

名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
基面整正 -	9.700	m ²			単A S単 20号
削孔 (アンカー) 有り (スリット型), 146mm, 湿質土	102.600	m			単A S単 22号
削孔 (アンカー) 有り (スリット型), 146mm, 軟岩	65.700	m			単A S単 23号
削孔 (アンカー) 有り (スリット型), 146mm, 硬岩	0.800	m			単A S単 24号
鋼材加工・組立・挿入・緊張・定着等 (アンカー) 二重防食, PC鋼線より線 (工場組立), -, 400 ≤ f < 1300kN, 有り	8.000	本			単A S単 25号
グラウト注入	9.100	m ³			単A S単 26号
アンカー工資材 CD-7~10 設計荷重766.6kN/本 定着荷重400.0kN/本	1.000	式			単A T単 5号
合 計					
・ 仮設工	1.000	式			
・ ・ 仮設工	1.000	式			
・ ・ ・ 運搬設備工	1.000	式			1 式当たり
ケーブルクレーン架設・撤去 (コンクリート) 【参考】 架設・撤去, 120日, 試運転あり, 元柱使用する, 先柱を使用しない (立木使用)	1.000	基			単A S単 6号
ウインチベース架設・撤去 架設・撤去, 3ヵ月~6ヵ月	1.000	基			単A S単 3号
アンカー架設・撤去 機械施工, 1t以上2t未満, 丸太埋込み	1.000	基			単A S単 4号
アンカー架設・撤去 人力施工, 1t以上2t未満, 根株・立木	1.000	基			単A S単 5号
合 計					

事業名	地すべり防止事業 日浦上地区		
工事名	R 7 三林 地すべり (R 6 補正)	三好市日浦上	山腹工事 (担い手確保型)

[illegible]

事業名	地すべり防止事業 日浦上地区			
工事名	R 7 三林 地すべり (R 6 補正)	三好市日浦上	山腹工事 (担い手確保型)	

[illegible]

事業名	地すべり防止事業	日浦上地区
工事名	R7三林 地すべり (R6補正)	三好市日浦上 山腹工事(担い手確保型)

[illegible]

事業名	地すべり防止事業 日浦上地区			
工事名	R 7 三林 地すべり (R 6 補正)	三好市日浦上	山腹工事 (担い手確保型)	

[illegible]

事業名	地すべり防止事業 日浦上地区					
工事名	R 7 三林 地すべり (R 6 補正) 三好市日浦上 山腹工事 (担い手確保型)					

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S 単 - 4号 ***					
	アンカー架設・撤去		基		1.000 基	当たり算出
	アンカー架設・撤去 機械施工, 1 t 以上 2 t 未満, 丸太埋込み			基本給時間: 8.0 深夜時間: 0.0	超勤時間: 0.0 週休: 4週8休以上	
	1) 施工区分 2) 規格区分	機械施工 1 t 以上 2 t 未満		時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0	
	3) アンカー種別区分 4) 山林砂防工 (普通作業員)	丸太埋込み 普通作業員				
	5) 材料 (丸太) コード (単位: m3) 6) 1基当たり丸太数量	0.25m3				
	土木一般世話役	1.000	人			
	普通作業員	6.900	人			
	バックホウ [クローラ型・排対型 (1次)]	6.000	時間			<損料>
	運転手 (特殊)	1.020	人			
	軽油 ハートロール給油	35.000	L			
	アンカー材料 (丸太) Φ0.20m、L=2.0m	0.250	m3			
	諸雑費 5%	0.050				
	合 計					算出数量 1.000 基
	単 価		基			

事業名	地すべり防止事業 日浦上地区			
工事名	R 7 三林 地すべり (R 6 補正)	三好市日浦上	山腹工事 (担い手確保型)	

[illegible]

事業名	地すべり防止事業 日浦上地区					
工事名	R 7 三林 地すべり (R 6 補正) 三好市日浦上 山腹工事 (担い手確保型)					

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S 単 - 6号 ***					
	ケーブルクレーン架設・撤去(コンクリート)【参考】		基		1.000 基	当たり算出
	ケーブルクレーン架設・撤去(コンクリート)【参考】			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
	架設・撤去,120日,試運転あり,元柱使用する,先柱を使用しない(立木使用)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)バケット区分	バケット0.5m3				
	2)勾配区分	15度以上				
	3)支間長区分	126~175				
	4)施工区分	架設・撤去				
	5)規格区分	1 t 以上2 t 未満				
	6)試運転区分	試運転あり				
	7)賃料期間	120日				
	8)元柱使用区分	元柱使用する				
	9)先柱使用区分	先柱を使用しない(立木使用)				
	10)中間支柱本数	0本				
	11)山林砂防工(普通作業員)	普通作業員				
	土木一般世話役					
		7.000	人			
	とび工					
		29.000	人			
	普通作業員					
		20.000	人			
	特殊作業員					
		7.000	人			
	軽油					
	ハートロール給油	154.000	L			
	ウインチ					<賃料>
		120.000	日			
	ワイヤーロープ 主索					<賃料>
		228.000	100m 日			
	ワイヤーロープ 巻上・曳索					<賃料>
		276.000	100m 日			

事業名	地すべり防止事業 日浦上地区					
工事名	R 7 三林 地すべり (R 6 補正) 三好市日浦上 山腹工事 (担い手確保型)					

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S単- 7号 ***					
	ケーブルクレーン資材運搬		m3		1.000 日	当たり算出
	ケーブルクレーン資材運搬 1 t 以上2 t 未満, 重量の大きい資材, , 土砂, 90m, 2段クレーンなし			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
	1)規格区分	1 t 以上2 t 未満		時間的制約:なし	制約作業時間:0.0	
	2)運搬種別区分	重量の大きい資材		夜間制約作業時間:0.0		
	3)運搬物区分	土砂				
	4)資材名称					
	5)1回当り運搬量	0.500				
	6)運搬距離	90.000m				
	7)1日当り運搬回数(入力する場合)					
	8)クレーン区分	2段クレーンなし				
	9)加算人数(作業員)					
	10)山林砂防工(普通作業員)	普通作業員				
	特殊作業員		1.000 人			
	普通作業員		4.000 人			
	軽油 パトロール給油		35.000 L			
	合 計					算出数量 25.000 [各単位]
	単 価		[各単位]			
	1日当たり運搬回数 計算値					
	単位					

事業名	地すべり防止事業 日浦上地区
工事名	R 7 三林 地すべり (R 6 補正) 三好市日浦上 山腹工事 (担い手確保型)

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単－ 8号 ***					
	ケーブルクレーン資材運搬		m3		1.000 日	当たり算出
	ケーブルクレーン資材運搬 1 t 以上2 t 未満, コンクリート, , コンクリート 山腹工, 90m, 2段ク			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
	レーンなし			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)規格区分	1 t 以上2 t 未満				
	2)運搬種別区分	コンクリート				
	3)運搬物区分	コンクリート 山腹工				
	4)資材名称					
	5)1回当り運搬量	0.500				
	6)運搬距離	90.000m				
	7)1日当り運搬回数(入力する場合)					
	8)クレーン区分	2段クレーンなし				
	9)加算人数(作業員)					
	10)山林砂防工(普通作業員)	普通作業員				
	特殊作業員					
		1.000	人			
	普通作業員					
		2.000	人			
	軽油					
	パトロール給油	28.000	L			
	合 計					算出数量 22.500 [各単位]
	単 価		[各単位]			
	1日当たり運搬回数 計算値					
	単位					

事業名	地すべり防止事業 日浦上地区					
工事名	R 7 三林 地すべり (R 6 補正) 三好市日浦上 山腹工事 (担い手確保型)					

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単－ 9号 ***					
	ケーブルクレーン資材運搬		ton		1.000 日	当たり算出
	ケーブルクレーン資材運搬 1 t 以上2 t 未満, 重量の大きい資材, , 鋼材, 90m, 2段クレーンなし			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
	1)規格区分	1 t 以上2 t 未満		時間的制約:なし	制約作業時間:0.0	
	2)運搬種別区分	重量の大きい資材		夜間制約作業時間:0.0		
	3)運搬物区分	鋼材				
	4)資材名称					
	5)1回当り運搬量	0.600				
	6)運搬距離	90.000m				
	7)1日当り運搬回数(入力する場合)					
	8)クレーン区分	2段クレーンなし				
	9)加算人数(作業員)					
	10) 山林砂防工(普通作業員)	普通作業員				
	特殊作業員					
		1.000	人			
	普通作業員					
		4.000	人			
	軽油					
	パトロール給油					
		35.000	L			
	合 計					算出数量 30.000 [各単位]
	単 価		[各単位]			
	1日当たり運搬回数 計算値					
	単位					

事業名	地すべり防止事業 日浦上地区					
工事名	R 7 三林 地すべり (R 6 補正) 三好市日浦上 山腹工事 (担い手確保型)					

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S単－ 10号 ***					
	機械運搬		m3		1.000 時間	当たり算出
	ダンプトラック運搬 10 t 車, 粘性土・砂・砂質土・礫質土, 19.6km, バックホウ 山積0.8			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
	m3			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)車種区分	10 t 車				
	2)土質区分	粘性土・砂・砂質土・礫質土				
	3)積載土量(q)	5.300m3				
	4)片道運搬距離(L)	19.600km				
	5)積込機械区分	バックホウ 山積0.8m3				
	6)運搬状況区分	上記以外の運搬				
	7)路面条件区分	路面条件 良好				
	運転手 (一般)		0.170 人			
	軽油 ハートル給油		9.800 L			
	ダンプトラック[オンロード・デイスール]		1.000 時間			<損料>
	タヤ消耗費 (DT国産・普通・D)		時間			
	合 計					算出数量 2.600 m3
	単 価		m3			

事業名	地すべり防止事業 日浦上地区			
工事名	R 7 三林 地すべり (R 6 補正)	三好市日浦上	山腹工事 (担い手確保型)	

[illegible]

事業名	地すべり防止事業 日浦上地区			
工事名	R 7 三林 地すべり (R 6 補正)	三好市日浦上	山腹工事 (担い手確保型)	

[illegible]

事業名	地すべり防止事業 日浦上地区	施工年度	平成28年度	15/	51/
工事名	R7三林 地すべり(R6補正) 三好市日浦上 山腹工事(担い手確保型)				

[illegible]

事業名	地すべり防止事業	日浦上地区
工事名	R 7 三林 地すべり (R 6 補正)	三好市日浦上 山腹工事 (担い手確保型)

[illegible]

事業名	地すべり防止事業 日浦上地区			
工事名	R 7 三林 地すべり (R 6 補正)	三好市日浦上	山腹工事 (担い手確保型)	

[illegible]

事業名	地すべり防止事業	日浦上地区
工事名	R 7 三林 地すべり (R 6 補正)	三好市日浦上 山腹工事 (担い手確保型)

[illegible]

事業名	地すべり防止事業 日浦上地区			
工事名	R 7 三林 地すべり (R 6 補正)	三好市日浦上	山腹工事 (担い手確保型)	

[illegible]

事業名	地すべり防止事業 日浦上地区			
工事名	R 7 三林 地すべり (R 6 補正)	三好市日浦上	山腹工事 (担い手確保型)	

[illegible]

事業名	地すべり防止事業 日浦上地区			
工事名	R 7 三林 地すべり (R 6 補正)	三好市日浦上	山腹工事 (担い手確保型)	

[illegible]

事業名	地すべり防止事業 日浦上地区			
工事名	R 7 三林 地すべり (R 6 補正)	三好市日浦上	山腹工事 (担い手確保型)	

[illegible]

事業名	地すべり防止事業 日浦上地区
工事名	R7三林 地すべり（R6補正） 三好市日浦上 山腹工事（担い手確保型）

[illegible]

事業名	地すべり防止事業 日浦上地区
工事名	R7三林 地すべり（R6補正） 三好市日浦上 山腹工事（担い手確保型）

[illegible]

事業名	地すべり防止事業 日浦上地区			
工事名	R 7 三林 地すべり (R 6 補正)	三好市日浦上	山腹工事 (担い手確保型)	

[illegible]

事業名	地すべり防止事業 日浦上地区
工事名	R7三林 地すべり（R6補正） 三好市日浦上 山腹工事（担い手確保型）

[illegible]

事業名	地すべり防止事業 日浦上地区		
工事名	R 7 三林 地すべり (R 6 補正)	三好市日浦上	山腹工事 (担い手確保型)

[illegible]

事業名	地すべり防止事業 日浦上地区			
工事名	R 7 三林 地すべり (R 6 補正)	三好市日浦上	山腹工事 (担い手確保型)	

[illegible]

事業名	地すべり防止事業 日浦上地区			
工事名	R 7 三林 地すべり (R 6 補正)	三好市日浦上	山腹工事 (担い手確保型)	

[illegible]

事業名	地すべり防止事業	日浦上地区
工事名	R7三林 地すべり (R6補正)	三好市日浦上 山腹工事(担い手確保型)

[illegible]

事業名	地すべり防止事業 日浦上地区			
工事名	R 7 三林 地すべり (R 6 補正)	三好市日浦上	山腹工事 (担い手確保型)	

[illegible]

事業名	地すべり防止事業 日浦上地区
工事名	R 7 三林 地すべり (R 6 補正) 三好市日浦上 山腹工事 (担い手確保型)

[illegible]

事業名	地すべり防止事業 日浦上地区					
工事名	R 7 三林 地すべり (R 6 補正) 三好市日浦上 山腹工事 (担い手確保型)					

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** T単- 3号 ***					
	アンカー工資材		式		1.000 式	当たり算出
	B-16～17 設計荷重766.6kN/本 定着荷重400.0kN/本					
	ストランド F130UA用 工場加工費込	35.800	m			
	防錆被覆材 F130UA用	35.800	m			
	グラウト注入パイプ フラットパイプ	37.800	m			
	ストッパーシース F130UA用	2.000	組			
	防錆材 プロコートC 16kg/缶	0.320	缶			
	マンション F130UA用 (2 個) 上部, 下部共	2.000	組			
	定着体 F130UA用	2.000	本			
	スペーサー F100UA～F170UA	10.000	個			
	フリクションパッカー F130UA φ175	2.000	組			
	AC台座 ACD-SEC-C φ71	2.000	組			
	ナット F130UA用	2.000	個			
	アンカーキャップ F130UA用 アルミ製	2.000	組			
	補剛板 Cタイプ φ360	2.000	組			
	合 計					算出数量 1.000 式
	単 価		式			

事業名	地すべり防止事業 日浦上地区					
工事名	R 7 三林 地すべり (R 6 補正) 三好市日浦上 山腹工事 (担い手確保型)					

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** T単- 5号 ***					
	アンカー工資材		式		1.000 式	当たり算出
	CD-7～10 設計荷重766.6kN/本 定着荷重400.0kN/本					
	ストランド F130UA用 工場加工費込	179.200	m			
	防錆被覆材 F130UA用	179.200	m			
	グラウト注入パイプ フラットパイプ	187.200	m			
	ストッパーシース F130UA用	8.000	組			
	防錆材 プロコートC 16kg/缶	1.280	缶			
	マンション F130UA用 (2 個) 上部, 下部共	8.000	組			
	定着体 F130UA用	8.000	本			
	スペーサー F100UA～F170UA	40.000	個			
	フリクションパッカー F130UA φ175	8.000	組			
	AC台座 ACD-SEC-C φ71	8.000	組			
	ナット F130UA用	8.000	個			
	アンカーキャップ F130UA用 アルミ製	8.000	組			
	補剛板 Cタイプ φ360	8.000	組			
	合 計					算出数量 1.000 式
	単 価		式			

事業名	地すべり防止事業 日浦上地区	特別半面表	半面表A	(	6/	6/
工事名	R 7 三林 地すべり (R 6 補正)	三好市日浦上	山腹工事 (担い手確保型)			

[illegible]

事業名	地すべり防止事業 日浦上地区	元祖半田寺	見込	半田地区	(	17	17
工事名	R7三林 地すべり(R6補正)	三好市日浦上	山腹工事(担い手確保型)				

[illegible]

見積単価一覧表

名称	規格	単位	単価	備考
丸太	Φ0.18m、L=3.0m	m3	24,700	
丸太	φ 0.20m、L=2.0m	m3	32,500	
残土処分費	池田川崎西谷残土処理場	m3	1,300	L=19.6km
フリクシオンパッカー	F130UA φ 175	組	5,800	
※以下は、週休2日補正として計上している金額の合計額を参考値として示したものです。				
直接工事費分	4週8休経費補正	式	439,000	
共通仮設費分(積上分)	4週8休経費補正	式	23,000	

数量総括表（その１）

レベル2 工 種	レベル3 種 別	レベル4 細 別	レベル5 規 格	単位	数 量	備 考
土 工	土工<3・4段目>	掘 削	土 砂	m3	75	
		土砂等運搬	土 砂	m3	72	
		法面整形	切土部、礫質土	m2	54.0	
法覆工	アンカー工<2段目>	削 孔	二重管、φ146mm、礫質土	m	17.2	
			二重管、φ146mm、軟岩	m	16.7	
			二重管、φ146mm、コンクリート	m	0.2	
		アンカー鋼材加工・組立	二重防食・多重PC鋼線より線	本	2	
		アンカー鋼材	F130UA(7×φ12.7)	m	35.8	
		注入パイプ	φ21.5	m	37.8	
		ストッパーシース	φ95、L=210、ポリエチレン	組	2	
		防錆材	プロコート	kg	5.2	
		マンション（上下部）	上φ62、L=350、S35C相当品	組	2	
			下φ62、L=550、S35C相当品			
		定着体	φ73、L=2800、S55C相当品	本	2	
		スペーサー	φ86、L=146、ABS樹脂	個	10	
		フリクションパッカー	FP175、L=7500mm	組	2	
		角度調整台座	ACD-SEC-C、FCD450、めっき	組	2	
		ナット	M62、S45C	個	2	
		アンカーキャップ	L=355、アルミ鋳鉄	組	2	
		補剛板	φ360×25、φ160、SS400、めっき	組	2	
		グラウト注入	セメントペースト	m3	1.8	
		ボーリングマシン移設		回	1	
		足場工	W=4.5m	空m3	76.0	
	受圧板工<3・4段目>	コンクリート	$\sigma_{ck} \geq 24\text{N/mm}^2$	m3	31.7	
		型 枠	鉄筋構造物	m2	62.1	
		箱抜き管	VP200	m	8.1	
		モルタル吹付工	厚10cm	m2	54.0	
		鉄 筋	SD345、D13	kg	255.2	
			SD345、D16	kg	507.2	
			SD345、D19	kg	796.0	
		基面整正	土 砂	m2	9.7	

数量総括表(その2)

[illegible]

数量計算書

土工<3・4段目>

名 称	規 格	算 式	單位	数 量
-----	-----	-----	----	-----

[illegible]

数 量 計 算 書

受圧板工<3・4段目>

(1式当り数量)

名 称	規 格	算 式	単位	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck} \geq 24\text{N/mm}^2$	計算書より	m ³	31.74
型 枠	鉄筋構造物	計算書より	m ²	62.14
鉄 筋	SD345、D13	配筋図より 63.8×4	kg	255.20
	SD345、D16	配筋図より 126.8×4	kg	507.20
	SD345、D19	配筋図より 199.0×4	kg	796.00
箱抜き管	VP200	計算書, 横断図より 7.82+0.19+0.10	m	8.11
モルタル吹付工	厚10cm	計算書より $46.33 \times \sqrt{1+0.6^2}$	m ²	54.03
基面整正	土 砂	計算書より	m ²	9.72

数 量 計 算 書

アンカー工<2段目>

(1式当り数量)

名 称	規 格	算 式	単位	数 量
削 孔	二重管、φ146mm、軟岩	数量表より	m	16.67
	二重管、φ146mm、礫質土	数量表より	m	17.24
	二重管、φ146mm、コンクリート	数量表より	m	0.20
アンカー鋼材加工・組立	二重防食・多重PC鋼線より線		本	2.00
アンカー鋼材	F130UA(7×φ12.7)	数量表より	m	35.750
注入パイプ	φ21.5	35.750+1.0m×2	m	37.75
ストッパーシース	φ95、L=210、ポリエチレン		個	2.00
防錆材	プロコート	2.58kg×2	kg	5.16
上部マンション	φ62、L=350、S35C相当品		本	2.00
下部マンション	φ62、L=550、S35C相当品		本	2.00
定着体	φ73、L=2800、S55C相当品		本	2.00
スペーサー	φ86、L=146、ABS樹脂	7.0m/1.5間隔×2	個	10.00
フリクションパッカー	FP175、L=7500mm		組	2.00
角度調整台座	ACD-SEC-C、FCD450、めっき		組	2.00
ナット	M62、S45C		個	2.00
アンカーキャップ	L=355、アルミ鋳鉄		個	2.00
補剛板	φ360×25、φ160、SS400、めっき		枚	2.00
アンカー挿入	削孔長10m超		本	2.00
緊張・定着・頭部処理	定着時荷重400kN		本	2.00
グラウト注入	セメントペースト	$0.146^2 \times \pi / 4 \times (16.67 + 17.24 + 0.20) \times 3.2$	m ³	1.83
ボーリングマシン移設		据付+撤去	回	1.00
足場工	W=4.5m	計算書より	空m ³	75.95
適性試験		施工数量の5%かつ3本以上	本	
確認試験		適性試験に用いたアンカーを除くすべて	本	

※ 補正係数Kを加算したグラウト注入の割増率は、パッカー使用に伴い1.5とみなせる定着長よりも自由長の方が長いため、当初設計では標準値の3.2を適用している。

数 量 計 算 書

アンカー工<3段目>

(1式当り数量)

名 称	規 格	算 式	単位	数 量
削 孔	二重管、φ146mm、軟岩	数量表より	m	33.28
	二重管、φ146mm、礫質土	数量表より	m	54.50
	二重管、φ146mm、コンクリート	数量表より	m	0.42
アンカー鋼材加工・組立	二重防食・多重PC鋼線より線		本	4.00
アンカー鋼材	F130UA(7×φ12.7)	数量表より	m	93.340
注入パイプ	φ21.5	93.340+1.0m×4	m	97.34
ストッパーシース	φ95、L=210、ポリエチレン		個	4.00
防錆材	プロコート	2.58kg×4	kg	10.32
上部マンション	φ62、L=350、S35C相当品		本	4.00
下部マンション	φ62、L=550、S35C相当品		本	4.00
定着体	φ73、L=2800、S55C相当品		本	4.00
スペーサー	φ86、L=146、ABS樹脂	7.0m/1.5間隔×4	個	20.00
フリクションパッカー	FP175、L=7500mm		組	4.00
角度調整台座	ACD-SEC-C、FCD450、めっき		組	4.00
ナット	M62、S45C		個	4.00
アンカーキャップ	L=355、アルミ鋳鉄		個	4.00
補剛板	φ360×25、φ160、SS400、めっき		枚	4.00
アンカー挿入	削孔長10m超		本	4.00
緊張・定着・頭部処理	定着時荷重400kN		本	4.00
グラウト注入	セメントペースト	$0.146^2 \times \pi / 4 \times (33.28 + 54.50 + 0.42) \times 3.2$	m ³	4.73
ボーリングマシン移設		据付+撤去	回	1.00
足場工	W=4.5m	計算書より	空m ³	95.20
適性試験		施工数量の5%かつ3本以上	本	
確認試験		適性試験に用いたアンカーを除くすべて	本	

※ 補正係数Kを加算したグラウト注入の割増率は、パッカー使用に伴い1.5とみなせる定着長よりも自由長の方が長いため、当初設計では標準値の3.2を適用している。

数 量 計 算 書

アンカー工<4段目>

(1式当り数量)

名 称	規 格	算 式	単位	数 量
削 孔	二重管、φ146mm、軟岩	数量表より	m	32.45
	二重管、φ146mm、礫質土	数量表より	m	48.13
	二重管、φ146mm、コンクリート	数量表より	m	0.40
アンカー鋼材加工・組立	二重防食・多重PC鋼線より線		本	4.00
アンカー鋼材	F130UA(7×φ12.7)	数量表より	m	85.840
注入パイプ	φ21.5	$85.840+1.0\text{m}\times 4$	m	89.84
ストッパーシース	φ95、L=210、ポリエチレン		個	4.00
防錆材	プロコート	$2.58\text{kg}\times 4$	kg	10.32
上部マンション	φ62、L=350、S35C相当品		本	4.00
下部マンション	φ62、L=550、S35C相当品		本	4.00
定着体	φ73、L=2800、S55C相当品		本	4.00
スペーサー	φ86、L=146、ABS樹脂	$7.0\text{m}/1.5\text{間隔}\times 4$	個	20.00
フリクションパッカー	FP175、L=7500mm		組	4.00
角度調整台座	ACD-SEC-C、FCD450、めっき		組	4.00
ナット	M62、S45C		個	4.00
アンカーキャップ	L=355、アルミ鋳鉄		個	4.00
補剛板	φ360×25、φ160、SS400、めっき		枚	4.00
アンカー挿入	削孔長10m超		本	4.00
緊張・定着・頭部処理	定着時荷重400kN		本	4.00
グラウト注入	セメントペースト	$0.146^2\times \pi/4\times (32.45+48.13+0.40)\times 3.2$	m ³	4.34
ボーリングマシン移設		据付+撤去	回	1.00
足場工	W=4.5m	計算書より	空m ³	50.60
適性試験		施工数量の5%かつ3本以上	本	
確認試験		適性試験に用いたアンカーを除くすべて	本	

※ 補正係数Kを加算したグラウト注入の割増率は、パッカー使用に伴い1.5とみなせる定着長よりも自由長の方が長いため、当初設計では標準値の3.2を適用している。

受圧板工数量表<3・4段目>

	調整幅	裏込コンクリート	コンクリート	型 枠	箱抜き管	基面整正
	w(m)	(m3)	(m3)	(m2)	(m)	(m2)
CD-7	0.000	0.00	5.60	13.60	1.45	1.87
CD-8	0.000	0.00	5.60	13.60	1.45	1.87
CD-9	0.564	1.20	10.67	17.47	2.46	2.99
CD-10	0.564	0.40	9.87	17.47	2.46	2.99
合計			31.74	62.14	7.82	9.72

算式

裏込コンクリート：断面積×2.00

コンクリート：(0.816+w)×3.430×2.00+裏込コンクリート

型 枠：4.00×2.00+(0.816+w)×3.430×2

箱抜き管：((0.70+0.85749×w)／cos15.4°)×2

基面整正：(0.933+w)×2.00

アンカー工数量表<2段目>

番号	削孔長 (m)			アンカー長 (m)			
	軟岩	礫質土	コンクリート	定着長	自由長	余長	全長
B-16	8.33	9.30	0.10	7.00	11.50	0.125	18.625
B-17	8.34	7.94	0.10	7.00	10.00	0.125	17.125
合計	16.67	17.24	0.20	14.00	21.50	0.250	35.750

※定着荷重は設計荷重の50%(50kN単位で切り上げ)とする。

$$766.6\text{kN} \times 0.50 = 383\text{kN} \rightarrow 400\text{kN}$$

アンカー工数量表<3段目>

番号	削孔長 (m)			アンカー長 (m)			
	軟岩	礫質土	コンクリート	定着長	自由長	余長	全長
C-7	8.32	12.44	0.10	7.00	14.71	0.125	21.835
C-8	8.02	13.75	0.10	7.00	15.71	0.125	22.835
C-9	8.50	14.08	0.11	7.00	17.21	0.125	24.335
C-10	8.44	14.23	0.11	7.00	17.21	0.125	24.335
合計	33.28	54.50	0.42	28.00	64.84	0.500	93.340

※定着荷重は設計荷重の50%(50kN単位で切り上げ)とする。

$$766.6\text{kN} \times 0.50 = 383\text{kN} \rightarrow 400\text{kN}$$

アンカー工数量表<4段目>

番号	削孔長 (m)			アンカー長 (m)			
	軟岩	礫質土	コンクリート	定着長	自由長	余長	全長
D-7	8.08	10.69	0.10	7.00	12.71	0.125	19.835
D-8	8.21	12.06	0.10	7.00	14.21	0.125	21.335
D-9	8.13	12.64	0.10	7.00	15.21	0.125	22.335
D-10	8.03	12.74	0.10	7.00	15.21	0.125	22.335
合計	32.45	48.13	0.40	28.00	57.34	0.500	85.840

※定着荷重は設計荷重の50%(50kN単位で切り上げ)とする。

$$766.6\text{kN} \times 0.50 = 383\text{kN} \rightarrow 400\text{kN}$$

土 工 計 算 書

測点間距離： 40 m

測 点	点間距離	掘削<3・4段目>					
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量
No. 3 + 9.500		14.9					
No. 3 + 11.000	1.50	14.9	14.90	22.35			
No. 3 + 14.000	3.00	6.2	10.55	31.65			
No. 3 + 17.000	3.00	2.1	4.15	12.45			
No. 3 + 20.000	3.00	1.9	2.00	6.00			
No. 3 + 21.500	1.50	1.9	1.90	2.85			
合 計	12.00			75.30			

受 圧 板 工 計 算 書

測点間距離： 40 m

測 点	点間距離	モルタル吹付<3・4段目>					
		高 さ	平 均	数 量			
No. 3 + 9.500		5.09					
No. 3 + 11.000	1.50	5.09	5.09	7.64			
No. 3 + 14.000	3.00	3.48	4.29	12.87			
No. 3 + 17.000	3.00	3.43	3.46	10.38			
No. 3 + 20.000	3.00	3.43	3.43	10.29			
No. 3 + 21.500	1.50	3.43	3.43	5.15			
合 計	12.00			46.33			

アンカー足場工 計 算 書

測点間距離： 40 m

測 点	点間距離	足場工(アンカー)＜1段目＞			足場工(アンカー)＜2段目＞		
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量
No. 3 + 35.500					10.6		
No. 3 + 38.000	2.50				10.6	10.60	26.50
No. 4	2.00				10.1	10.35	20.70
No. 4 + 1.000	1.00				7.9	9.00	9.00
No. 4 + 3.500	2.50				7.9	7.90	19.75
合 計	8.00						75.95

アンカー足場工 計 算 書

測点間距離： 40 m

測 点	点間距離	足場工(アンカー)＜3段目＞			足場工(アンカー)＜4段目＞		
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量
No. 3 + 8.500		6.8			2.7		
No. 3 + 11.000	2.50	6.8	6.80	17.00	2.7	2.70	6.75
No. 3 + 14.000	3.00	6.8	6.80	20.40	2.7	2.70	8.10
No. 3 + 17.000	3.00	6.8	6.80	20.40	3.9	3.30	9.90
No. 3 + 20.000	3.00	6.8	6.80	20.40	5.0	4.45	13.35
No. 3 + 22.500	2.50	6.8	6.80	17.00	5.0	5.00	12.50
合 計	14.00			95.20			50.60